

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年3月11日

事業所名 放課後等デイサービス きらり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		各スペースを適 宜作り利用して いる	今後も、現在用のように目的や状況に合 わせて設定していきます。
	2	職員の配置数は適切である	1	5		・分からない ・配置条件は満たっている が、活動内容や曜日により不 足と感じることもある。	活動内容や利用状況により配置不足などが意 見としてあげられていた為、且同担当者との 話も組んで配置していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	2	2	2	・その都度状況に合わせて改 善を図っている ・2Fへの移動時に階段が急 なため注意を払っている	事業所の構造上階段がありそのほかの昇降手 段は設置できていませんが、階段昇降時はス タッフ付き添いの元で支援しております。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が 参画している	6			・月の会議でなされている ・ミーティングや事前準備時 にスタッフ間で情報を共有し 問題解決に努めている	今後も、日々のミーティングや月2回のス タッフ全体会議を行いながら業務や支援提供 に際しての改善を図っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている	6			・色々な取り組み 前にアンケートの 実施ができてい る。	色々な取り組みを行う前に保護者様アンケ ートを実施し意向等の把握に努めておりま す。また、集計結果の報告も行っておりま す。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	6			・できている。	今後も、ホームページを活用し公表に努 めます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげている			4		現時点で、外部評価の実施は行っており ません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保している	5	1		各研修参加への問 いかけを行っている 。	コロナウィルス感染予防等で外部会議や研修の機 会は少なくなっておりますが、施設内での会議やWEB 研修への参加をできる限り行っていきます。
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保 護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している	5	1		・適切な計画・作 成に向けた作業が 行われています。	アセスメントシートがあるが見な おして新しく作成をしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを 使用している	2	2	2	・アセスメント シートの改善が 必要	事業所のアセスメントシートを活用してい る。今後、アセスメントシートの内容を見直 しを行っていき支援内容などへの反映がより スムーズになる様にしていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行って いる	6			・計画立案者の計画に アドバイスがなされて いる。	継続して実施していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	6			会議などで検討し、利 用者に合わせた内容に 努めている。	できるだけ児童に合ったもので固定化しないようにス ジュールを使ったり、変化をつけるように担当が管理し 工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	5	1			きめ細かな支援となる様にスタッフそれ ぞれが児童に合わせて取り組んでいます ので、今後も継続していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成している	6			利用児童に視点を あて、ご家庭・学 校の情報とを合わ せて計画が作成さ れている。	現在行っている流れに沿って作成にあたりたい と思います。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認している	6			・毎日のミー ティングで確認 できている。	毎日、支援提供前に全スタッフでミー ティングを行いスタッフの配置や役割に ついて情報の共有を行っています。

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	3	勤務関係上、全スタッフとの話し合いはできないが日誌などで共有している。	全スタッフが支援提供終了後に振り返りができない為記録に残して各担当に申し送りをしたり、気づき等を共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		・個別に記録をとってミーティングを行い支援検証・改善につなげている。	利用児童の担当制を行っていますので、問題点はミーティング等で議題にし改善に繋げています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		目標に関する支援期間を決めてモニタリングしている。	現在の形を継続していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	3	個別スケジュールにて反映できるようにしている。	ガイドラインを熟読し総則の理解を深めることができる機会を増やしていきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1	担当者会議には管理者または児発管が出席できるようにしています。	コロナ禍の影響もあり、人数の制限がありますが、担当スタッフの参画も視野に入れていきたいと思っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	1	・できている学校とできていない学校があるのを感じる。 ・行われているが十分ではない。	現在も、保護者様のお力を借りながら進めているところです。担当の先生や学校方針に沿って連携連絡の差は感じますが、できる限り共有できるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	1	2 看護師の配置をしていないので、受け入れを行っていません	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	4	・行われている。 ・移行支援会議ができていないところがある	利用前にできる限り情報収集し相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	4	1	これまでは、必要に応じて相談支援員さんへの情報提供を行っていました。今後も継続的に連携をとり情報提供を行っていきたくております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	現時点で、研修等はないが各機関との連携をとり合っている。	専門機関との連携は、必要時に行っております。今後も継続的また、積極的に連携をとり研修の参加も進めていきたいと思えます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		1	5 保護者様からの意見もあり現在実施できていません。	コロナ禍の影響等もあり交流はしていませんが、保護者様からも学校でできているため必要性を感じないとの意見もあり検討しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		2	4	研修等でも、地域自立支援会議への積極的な参加の促しがあつているがまだ参加できていません。今後、参加できるようにしていきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			できている 引きつづき、連絡帳やご自宅引き渡し時に、支援内容の取り組みや状況を伝え共通理解に努めております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	2 相談助言は行っているが、大々的に実施できているか分からない。	ペアレントトレーニング等の研修を受けたスタッフはいない為、事業所での取り組みが安定してできるようになった物や意欲向上が見られた内容については、ご家庭での取り組み方などを伝え実施できる様にしています。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			実施できている。	見学・契約時に、細やかな説明を行っております。また、各内容に変更等があった時は文書などでお知らせをしております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			管理者・スタッフと相談し適切な対応ができるように努めています。	現在同様、相談に対しては迅速かつ丁寧な対応を心がけていきます。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		3	3		コロナ禍の影響もあり、実施できていない。	今年度は、コロナウィルスの感染リスクを踏まえて開催が難しかったが、次年度は対策を考えながら新しい形での機会作りができるようにしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1			現時点で苦情と思われるものはないため、今後苦情があれば適切に対応したいと思います。	今後も、苦情とならないように保護者の皆様との関係を深めていき、ご意見・ご意向等に関しては真摯に受け止めて改善等を図っていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6				定期的な会報等の発行を行います	今後も、定期的に発行していきます。
	35	個人情報に十分注意している	6				できている。	利用児童様契約時に個人情報の取り扱いに関する同意書をいただき、スタッフは勤務するにあたり秘密保持の誓約書を作成し十分に注意をしております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				連絡帳や送迎引き渡し時にできている。	引き続き、配慮をしながら意思疎通や情報の伝達に努めていきます。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			6		機会がなく実施できていない。	今後、会報などをもって行ったり地域住民との交流も図っていききたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6				マニュアルの作成はできている。	スタッフへの周知はできているが、ご家族様への周知が不足しているように感じた為家族会などで広く周知していききたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6				実施できている。	今後も継続的な訓練の実施をしていききたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1	1		法人での取り組みができた。	今後も研修を重ねていききたいと思います。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1			契約時の聞き取りを行い、計画書へ反映できている。	今後も、契約時のアセスメントをとる際に十分に説明していききたいと思います。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1			医師の指示書はないが保護者様からの聞き取りを細やかにしている。	軽度のアレルギーの方が多く医師の指示書は用いてないが、必要に応じて指示書をいただき対応していききたい。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1			できている。	ヒヤリハット事例に基づいて振り返り、危険等内容に改善を図っています。	